

報道関係者の皆様へ



雲南市

情報提供	
令和7年3月31日(月)	
担当課	政策企画部政策推進課
(担当者)	(武田)
電話	0854-40-1011
FAX	0854-40-1029

## Press Release

送付文書 2枚(本状のみ)

### 雲南市、ふるさと納税の使い道の優良事例を表彰する 「ふるさとチョイス AWARD 2024」の 未来につながるまちづくり部門の大賞を受賞!

本件のポイント:日本最大級、地域の課題解決・活性化の優良事例を表彰する「ふるさとチョイス AWARD 2024」の「未来につながるまちづくり部門」の大賞を受賞。

#### 内容

雲南市（市長：石飛厚志）は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都品川区、代表取締役：川村憲一、以下「トラストバンク」）が主催する、全国各地の自治体がふるさと納税を活用した様々な取り組みの中から、地域の課題解決や地域活性化などにつながった優良事例を表彰する「ふるさとチョイス AWARD 2024」において、未来につながるまちづくり部門の大賞を受賞したことをお知らせします。



今年は、76自治体98事例から以下の4部門各3事例の計12事例がノミネートされました。

①「未来につながるまちづくり部門」

ふるさと納税を活用し、未来につながるまちづくりを行なっている取り組みを表彰

②「チョイス自治体職員部門」

まちのために頑張っている、ふるさと納税担当職員の熱い想いやその取り組みを表彰

③「チョイス事業者部門」

ふるさと納税を通じて、事業者が主体となって地域のブランド力を高めた取り組みや、雇用・経済の活性化やまちの魅力づくりに貢献した取り組みを表彰

④「チョイスルーキー部門」

ふるさと納税担当に就任して2年目までの方で、これから地域を良くしたいという想いのある方の「まちへの想い」「未来への決意表明」を表彰

雲南市は、未来につながるまちづくり部門において、“まち”の未来をひらく「雲南スペシャルチャレンジ」というテーマでエントリーをした結果、7年間で180件のプロジェクトを作った実績だけでなく、子どもから大人までチャレンジしてお互いに学びになる循環ができている点やこれから取り組む他の自治体や職員の方々が成功できるようなエッセンスが詰まっていたという点で評価いただき、大賞を受賞しました。

「ふるさとチョイス AWARD」とは

トラストバンクが寄付金の使い道の大切さを伝えるため、2014年より開催している国内最大級のふるさと納税大賞が決定するイベント。ふるさと納税により地域で起きている変化や寄付金の使い道の大切さを発信している。2016年以降は、最終ノミネートされたふるさと納税担当職員や事業者が、ステージで地域の取り組みのプレゼンテーションを行い、審査員などにより大賞を決めるリアルイベントとして開催。今年は、動画プレゼンテーションが行われ、4名の審査員との質疑応答を経て、各部門の大賞が決定した。

「ふるさとチョイス AWARD 2024」概要

- ◆ 開催日時： 2025年3月19日（水）
- ◆ 実施内容： 各ノミネート自治体・事業者の動画によるプレゼンテーションと審査員との質疑応答/ 審査・表彰
- ◆ エントリー事例数：98事例
- ◆ 審査員：
  - 鵜尾 雅隆氏： 認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会代表理事
  - 斎藤 潤一氏： 一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 代表理事
  - 加藤 年紀氏： 株式会社ホルグ代表取締役
  - 川村 憲一： 株式会社トラストバンク 代表取締役
- ◆ 特別審査員：
  - 有働 由美子氏：アナウンサー
- ◆ ふるさとチョイス AWARD 2024 公式サイト：<https://award.furusato-tax.jp/>

